



民主主義への道 9

理事長 千葉忠夫

・市役所で三分間の結婚式

よく日本からの研修生が Helle に聞く。「なぜ千葉と結婚したの」。彼女は「私は黒髪と茶色の目が好きだったからよ」。なるほど、日本人が金髪に憧れるのと同じ単純なことだったのかもしれない。白髪がめっきり増えた現在はどうなのか？

オーデンセ市役所には結婚式場があり、市長あるいは代理の者が挙式を仕切るのである。デンマークでは、どこの自治体に住んでいても、自分たちが結婚したい自治体の役場で結婚できる。結婚式は教会でも市役所でもほとんどが土曜日に行われる。



オーデンセ市役所

オーデンセ市役所で私たちが結婚したときは、ほかに 5 組ほどあり、順番に式典？が挙行された。教会での結婚式は 30 分、市役所でのそれは 3 分といわれている。

市役所にある式場は、小さな教室くらいの広さで、中央に祭壇？があり、その前方左右の壁側に 4～5 席の椅子が置かれている。そこには付き添いの家族・友人たちが座る。

「タダオ・チバ、あなたは死が二人を分かちまでヘレン・ヨハンセンを妻として愛していきますか？」「ヤア」デンマーク語ではヤアは嫌でなく、イエスのことである。この際にノーと答える人は皆無であろう。Helle も同様のことを聞かれた後、結婚証明書に二人でサインをすると、全て終了である。讃美歌のない結婚式は事務的に淡々と終わる。

披露宴は Helle の実家で家族・友人を招いて行われたが、私の家族として養豚農家のポール夫妻やヴィンター校長夫妻が出席してくれた。友人は日本から一緒に出てきた佐々木平紀君と、国民高等学校の同僚教師たちが出席してくれた。今から 44 年前の 8 月 17 日のことであった。

・故郷の山に向かいて言うことなし

結婚して足かけ 8 年ぶりに帰った故郷の街の変貌ぶりには驚かされた。ヨーロッパの街並みは何

年経ってもあまり大きな変化がないからだ。私が住んでいた岩手の一関市の山は幸いそのままであったが、街から家まで、かつては雨が降るとぬかるみとなった道が何と半分以上舗装されていたのである。

「故郷の山に向かいて言うことなし」。兔追いし彼の山は昔のままの姿で私達を迎えてくれた。家には 84 歳の父が一人で住んでいた。母はと聞けば入院しているとのこと。父一人では世話もできず、いわゆる社会的入院をさせていたのである。

病院の母に会いに行った。8 年ぶりに会う母はベッドに横たわっていた。

「お母さん、忠夫です。デンマークから帰って来ました。これが妻の Helle です」

軽い認知症が始まっていた母だったが、幸いにも私を覚えていてくれた。傍らの Helle に目をやるものの、「誰？」と首をかしげた。外国人を息子の嫁にもらった記憶は母にはないのである。

・寝かせきり老人の母は退院 1 月もせずに

歩けるようになった

「お母さん病気なの？」「病気じゃないよ」「じゃ起きて歩こう！」「歩けない」「エッ！ 病気じゃないのになぜ歩けないの？」「病院で歩かせてもらえなかったから」「そんな馬鹿な！」

即刻退院手続きをして、母を山の家に車で連れ帰った。家で母をお風呂に入れてあげ、暖かいうちに足を揉んであげ、一步、二歩と歩行訓練を開始した。効果はてき面であった。2 日、3 日と日増しに歩数は多くなり、杖をつくとも一人でも歩けるようになったのである。私は母が退院して一月もしない内に、かなりの距離を歩けるようにすることができた。

寝たきり老人ではなく、寝かせきり老人という表現がいかにも正しいかを私は母親を通して知らされた。日本に現在（注 1 初稿を執筆当時の 2000 年頃）100 万人以上いるともいわれる寝たきり老人は、みな寝かされているといっても過言ではなからう。

・なぜデンマークに寝かせきり老人はいないのか

デンマークには寝かせきりの老人は一人もいないのは何故か？

デンマークでは、脳卒中などで入院治療後に退院してきたら、その老人を病人とみなしはしない。自治体の在宅介護課が理学療法士、作業療法士、ホームナース、ホームヘルパーなどを派遣してリハビリと現状維持のトレーニングをしっかりと行うからである。

日本に寝かせきり老人がたくさんいるのは、ひと

えにマンパワーの不足によるというほかはない。デンマークの在宅介護を日本の家族介護と巧みにすり替えるような高齢者福祉政策を続けるようでは、今後ますます寝かせきり老人は増えるだろう。最近（注2 これも初校の執筆当時、2000年頃）私はよくデンマークの福祉関係者を日本に同行し、社会福祉セミナーを実施するのであるが、ある日、ある県の特別養護老人ホームを見学したとき、同行したデンマークの理学療法士は目に涙を浮かべ私に訴えた。「チバ、どうして日本ではリハを続けないの？ 老人がかわいそうよ！」日本のハイテクに目を見張る一方で、福祉の貧困さに眉をひそめるのであった。

師匠のバンクミケルセンは、かつてアメリカで障害者施設を視察した後言った。「一室に4人（匹）も6人も住んでいるのはデンマークでは牛や豚だけだ」これを記者から聞いた当時のカリフォルニア州知事レーガンは激怒したそうだ。

私も師匠のバンクミケルセンに見習うわけではないのだが、日本からの研修生とこんなやりとりをした。「この特養、臭いが全然しませんね！」「デンマークでは人の住んでいるところは臭いませぬ。臭うところは畜舎だけです」

・郷里と老父母同居で新婚生活が始まった

郷里で老父母と新婚？の二世帯家族の生活が始まった。私は父が退官後開拓した自然公園の山の手入れをした。妻の Helle は、味噌汁、漬物、納豆、ご飯炊きと三度の食事作りに加えて、時には母の下の世話もしてくれた。この日本滞在中、なんら収入源のない私たちに、今まで母を社会的入院させていた兄や姉たちが生活費を貢いでくれたのである。近所の人たちも外国人の妻がアンコ餅が好きだと聞くとアンコ餅や、ズンダ餅（東北特有の枝豆を潰して作ったアンコ）が好きだと聞くとズンダ餅を都度差し入れてくれた。

東北は風呂場が孤立して母屋の外に建てられていることが多い。我が家は古い農家ではなかったが、風呂場は外の別の建物にあったので、私は寒い冬、母や父を寒気に当てるのは良くないと判断した。現存の建物の側に風呂場を造ろうと思い立ち、建材店から資材を買い、鉄筋ブロックの風呂場造りを妻と始めた。見よう見まねで何とか出来上がったのだが、屋根を葺く段階になって困ってしまった。お手上げ状態だったのである。

そんなある日、中学校のころには出来が悪くて高校に行けなかった小学校からの同級生が、屋根葺き職人になって近所に住んでいて、実に見事に屋根を掛けてくれたのであった。

私はこのときほど、自分がいかに愚かであったかを思い知ったことはない。かつて、高校に行け

ない者が就職するんだと思い込んでいた自分だったが、高校に行けた私が出来ないことを、中卒の彼は見事にやってのけたのである。

脱帽！ 学歴社会って何なんだ？ デンマークの哲学者キルクゴールが唱える実践主義、人間何ができるかが勝負、ではないか。猫も杓子も行く高校・大学の無価値を旧友を通して痛感したのであった。

・85歳の父がデンマーク研修に参加した！

当時私は東北福祉大学の夏季セミナーを毎年デンマークで実施していた。私たちが日本滞在中も実施することになっていたのもその作業を進めていると、85歳になった父が自分もその研修に参加したいと言いだした。

明治生まれの父が今度は自分で無鉄砲を言い出したのである。兄弟姉妹はみな、父がデンマークに行くことに反対した。もし万一のことが起こったらと。

「万が一のことが起こったら本望である」と父は言い切った。

これには兄弟姉妹、誰も反論することができず、父のデンマーク研修は実現したのであった。

父にはもう一つの目的があった。自分の息子と結婚したデンマークの娘さんの両親にご挨拶したいということだった。父は東北福祉大学の学生とともに短期研修を無事に終え、妻の両親とも挨拶を交わし、大満足で帰国した。

父が短期研修中に気がついた大事なことが一つあった。「なぜデンマークには腰の曲がった老人がいない？」デンマークは酪農王国でもあり、乳製品がふんだんにあるので子供のころから牛乳、チーズの摂取量が多いのでカルシウムを充分吸収しているからだと理解したようだ。



デンマークの牧場風景

毎朝散歩に出か

けた父は道で出会うデンマーク人がみな「グッモーン！」と声をかけてくれたと驚いていた。長いこと滞在していると当たり前のことであるのでなるほどと思ったものである。朱に交われば赤くなる。自分はいつも日本人と思って考え、行動しているつもりだが何かが変わっていたようである。

この手記は月刊「権利闘争」（権利問題研究会発行）にて連載されたものです。転載の許可をいただきました関係者の方々に感謝いたします。

2018年度総会報告

報告 副理事長 茂木俊郎

予定通り2018年5月26日15時からTKP東京駅丸の内会議室カンファレンスルーム3で開催しました。冒頭千葉忠夫理事長から、自身が海外在住のため各理事に助けられていることに感謝している、今後も真の民主主義を日本人が理解できるように尽力すると挨拶がありました。

当日の正会員数は98、過半数は50、17名の出席者と34通の委任状で成立しました。議長の立候補が無かったため慣例で理事長が務めることが承認され、書記と議事録署名人を指名しました。

議事は同封別紙のとおりですが、審議の様子と結果を以下に報告します。

2017年度事業報告(同封)に、秋田県大潟村から、同村が東京オリンピックボート競技デンマーク代表の合宿地となったため、デンマークとの交流を図りたいとの相談があったという補足説明がありました。

会員数は、昨年度3名の新加入がありましたが、1名が亡くなられ、2名の増加です。

2017年度収支決算報告に伴って、受取寄付金はハガキの寄付があったこと、その他収益は預金利息、事業収益は千葉理事長の著作の売上であること、支出面では従来会報の印刷を依頼していた格安の印刷所が倒産したために印刷費が多少割高になったという補足がありました。

2017年度監査報告は監事2名が仕事の都合がつかず出席が叶わなかったために、委託された私が監査報告書(同封)と監査意見を代読しました。監査意見の要点は「領収書を複写にして残すこと、金銭はすべて口座を経由させて管理し出納管理をしやすい形にすること、中間の収支報告を監査すること、予算案も監査の対象にすること」です。このうち領収書は今回の総会から複写式に変更しました。また、予算案は毎年監事も出席する直前の理事会で検討しているので監査対象ではないと考えるという私の見解を申し添えました。

2017年度の事業・収支・監査に関する質疑と回答は以下のようでした。()内が回答です。

●監査をした結果、数字が正しかったかが報告書に書いていないが、どうか。(理事会の時に数字は確認しOKが出ている。)

●報告書作成日時と監査日時は違うと思うので、両方の表記をお願いしたい。(次回からそのようにしてもらおうようにする。)

●報告書の備考欄に金額は入れなくてもいいのではないか。(何にどのくらい使ったか知っていたくつもりだったが、口頭での説明もできるので、来年は考えたい。)

また、次のご意見をいただきました。

民主主義を進めるために 会報の印刷代が上がったとのことだが、会報の内容は、地元で勉強会に使っているくらい内容が良い。また、2016年の鹿児島島の研修塾に参加した仲間が、デンマークの女性議員の話聞いて私もやってみたいと立候補し当選しました。選挙費用は薄く広く募ったカンパで賄うことができました。理事長は、真の民主主義を広めるのは大変だとおっしゃったが、時間はかかるかもしれませんが一人ずつでも議会に送り出すことはできると実感しました。(道免明美さん)

理事長から鹿児島島の皆さんに敬意を表しました。

以上の議論を経て、2017年度事業報告案、同収支決算報告案は可決されました。

監事・理事の任期満了に伴い、18・19年度の役員を選出し、休憩後18年度の組織図(同封)が配布されました。

2019年度の事業計画案に補足して、前日、会員主催で千葉理事長の講演会が都内で行われたことと、2019年度以降のE高校福祉科と地方議会議員、2件のデンマークへの研修旅行の相談を受けているとの報告がありました。

予算関係では昨年度総会の議論を踏まえて、未収会費を通常予算と切り離して特別会計とし、納入があった場合は通常会計に繰り入れること、同じく昨年度寄付された100万円を通常会計から切り離して寄付金特別会計とすることが提案されました。(同封予算書参照)

事業計画案・予算案に関する質疑応答です。

●収支予算案に特別会計としてある分の科目について税理士に相談したか。(理事会で相談してこのような形にした。税理士には相談していないが、これから勉強し、総務省にきちんと報告できるように進めていきたい。)

●デンマークから物品を輸入して売るとか、日本の物をデンマークに紹介するとかいうことはできないのか。(法律などクリアしているもので、正式な手続きを踏めばできないことはないと思う。)

●事業計画に明記がないが、寄付金特別会計の使い道は会報に同封されていた理事会案=冊子を作る、に決まったのか。(理事会案を示した上で会員に賛否を伺ったが反対はなかった。ただ回答数が少なく、会員の過半数には遠く、他のご意見もなかった。)(会員には研究者も施設職員も、また福祉とは違った職業の方も多い。会員の多くに参加してもらい、それぞれがやっていることや当法人に期待している事などを書いてもらってもよいのではないかと思います。冊子の提案をした。)

以上の質疑を経て、2018年度事業計画案、同収支予算案、同寄付金特別会計案、同未収会費特別会計案はそれぞれ可決されました。

その他として、第9回研修塾の説明がありました。が、次ページの案内を参照してください。

また、前田事務局長より、会員名簿作成についてのアンケートの結果報告がありました。回答数が少ないが、作ることに賛成が10名、反対はなし。しかし、都道府県までは記載可という意見が2人、全部載せて良いという意見が2人、名簿を作るのはよいが、自分は掲載拒否という意見が1人という結果でした。前田事務局長は、回答が少なすぎ、これで判断するのは難しいため、メールでも良いので意見を寄せてほしいとつけ加えました。

総会の運営に関して、理事長が議長を務めることに疑問が示されました。理事会としても、出席会員の中から議長が選出されることが望ましいと考えていますので、理事長は来年からはそうしましょうと対応していました。

福島研修塾を開催して 今年の研修塾、福島までありがとうございました。放射能汚染に伴う除染作業で出た汚染物質を詰めた黒い袋が未だ行き先も決まらず積み上げられていて、震災の片づけもなかなか進まない状況下で、地元の仲間にデンマークを理解してもらった機会ができたのはとても良かったと思います。これからも研修に参加していきたいと考えています。(鈴木洋子さん)

講演会を開催して 昨年3か月デンマークで学び得るものがいっぱいありました。それを伝えたいと昨日(5月25日)地元で理事長を招き講演会を開きました。50名くらい参加していただきましたが、その中でもデンマークに興味を持った若い人たちがいます。昨年、自分がデンマークに行きたいとNPOに連絡を取った時に、返事ありませんでした。これからデンマークを知りたい人たちのために常時連絡の取れる事務所の設置や、相談に乗れる人員の確保など、NPOの組織作りに力を入れてほしいと思います。デンマークで日本との精神医療の違いを知り、理事長に精神科医を講師として招くことをお願いしていますが、講演場所を増やさないと、1か所当たりの負担が大きいと聞いています。今の日本の精神医療に疑問を持っている医師もいると思うので、ぜひ実現させたいと思います。(熊谷あけみさん)

総会終了後、懇親を兼ねて意見交流会を行ないました。

編集後記 ★「記録より記憶(に残る……)」は知られた名言だが、「記録(にある事実)より(私の)記憶(にないという事実が真実だ)」はアベ一族の迷言。★それなら何故財務省の文書改竄は必要だった? ★「セクハラ罪という罪は無い」と公言して恥じないA大臣、国会が参考人として招いた受動喫煙に因る肺癌で闘病生活を送る患者に心無いヤジを飛ばしたA議員。類例は枚挙にいとまがないほどだが。★これがデンマークなら全員政界から引退を余儀なくされていることだろうに。彼我の民度の違い、とは言うまい。民主主義の成熟度の問題なのだと考えよう。(茂木)

～Weekend Folkehøjskole in Kochi 第9回研修塾 in 高知 のお知らせ

2018年11月16日(金)～18日(日)に開きます。日本の福祉政策の破綻が避けられないなら、私たちが慌てないで済むにはどうすればよいか、皆さんと一緒に考えたいと思います。ぜひご参加ください。

会場：三翠園(高知市鷹匠町1-3-35)

講演会場：高知会館(高知市本町5-6-42)

講師：千葉忠夫さん 「幸せな国づくりへの方程式」

フォド スヴェンセンさん(社会省元事務次官補)
「社会福祉国家と介護保険国家の未来」

エヴァ スヴェンセンさん(生活指導教諭・施設長)
「生活指導教諭養成の必要性」

募集人数：宿泊参加者 20～24名

17日の講演会のみ(75名)

参加費用：宿泊参加者 35,000円(会員32,000円)

懇親会だけ、一泊二日だけ、毎日日帰りで3日間参加、等の場合の参加費用はお問い合わせください。

申込締切：10月10日

問い合わせ先・申込先 前田正志(当NPO事務局長)

E-mail masashimaeda@hotmail.com

Fax. 0475-44-4310

(お詫びと訂正：前号で研修塾の開催日時を11月15日(金)～17日(日)と誤って記載してしまいました。お詫びして訂正申し上げます。また、17日の講演会場は都合で高知会館に変更になりました。)

2018年度デンマーク研究会

7月28日、9月22日、12月22日、2月23日の各土曜日に開催します。詳細はホームページに掲載し、メールマガジンでもお知らせします。

2019(平成31)年度総会の予定

NPO法人 日本・デンマーク生活研究所の2019年度(平成31年度)総会を2019年5月25日に開催する予定です。会場、開催時刻等詳細は、会場の予約が済んだ後で改めてお知らせします。

発行所

〒292-0801

千葉県木更津市請西4-6-9

Tel & FAX: 0438-36-3565

お問合せ Tel: 090-9827-9262

茂木(もてき)俊郎

NPO法人ホームページ

<http://www.djsli.com>

メールマガジンの申し込みはホームページからお願いします。

2018年度総会報告

報告 副理事長 茂木俊郎

予定通り2018年5月26日15時からTKP東京駅丸の内会議室カンファレンスルーム3で開催しました。冒頭千葉忠夫理事長から、自身が海外在住のため各理事に助けられていることに感謝している、今後も真の民主主義を日本人が理解できるように尽力すると挨拶がありました。

当日の正会員数は98、過半数は50、17名の出席者と34通の委任状で成立しました。議長の立候補が無かったため慣例で理事長が務めることが承認され、書記と議事録署名人を指名しました。

議事は同封別紙のとおりですが、審議の様子と結果を以下に報告します。

2017年度事業報告(同封)に、秋田県大潟村から、同村が東京オリンピックボート競技デンマーク代表の合宿地となったため、デンマークとの交流を図りたいとの相談があったという補足説明がありました。

会員数は、昨年度3名の新加入がありましたが、1名が亡くなられ、2名の増加です。

2017年度収支決算報告に伴って、受取寄付金はハガキの寄付があったこと、その他収益は預金利息、事業収益は千葉理事長の著作の売上であること、支出面では従来会報の印刷を依頼していた格安の印刷所が倒産したために印刷費が多少割高になったという補足がありました。

2017年度監査報告は監事2名が仕事の都合がつかず出席が叶わなかったために、委託された私が監査報告書(同封)と監査意見を代読しました。監査意見の要点は「領収書を複写にして残すこと、金銭はすべて口座を経由させて管理し出納管理をしやすい形にすること、中間の収支報告を監査すること、予算案も監査の対象にすること」です。このうち領収書は今回の総会から複写式に変更しました。また、予算案は毎年監事も出席する直前の理事会で検討しているので監査対象ではないと考えるという私の見解を申し添えました。

2017年度の事業・収支・監査に関する質疑と回答は以下のようでした。()内が回答です。

●監査をした結果、数字が正しかったかが報告書に書いていないが、どうか。(理事会の時に数字は確認しOKが出ている。)

●報告書作成日時と監査日時は違うと思うので、両方の表記をお願いしたい。(次回からそのようにしてもらおうようにする。)

●報告書の備考欄に金額は入れなくてもいいのではないか。(何にどのくらい使ったか知っていたくつもりだったが、口頭での説明もできるので、来年は考えたい。)

また、次のご意見をいただきました。

民主主義を進めるために 会報の印刷代が上がったとのことだが、会報の内容は、地元で勉強会に使っているくらい内容が良い。また、2016年の鹿児島島の研修塾に参加した仲間が、デンマークの女性議員の話聞いて私もやってみたいと立候補し当選しました。選挙費用は薄く広く募ったカンパで賄うことができました。理事長は、真の民主主義を広めるのは大変だとおっしゃったが、時間はかかるかもしれませんが一人ずつでも議会に送り出すことはできると実感しました。(道免明美さん)

理事長から鹿児島島の皆さんに敬意を表しました。

以上の議論を経て、2017年度事業報告案、同収支決算報告案は可決されました。

監事・理事の任期満了に伴い、18・19年度の役員を選出し、休憩後18年度の組織図(同封)が配布されました。

2019年度の事業計画案に補足して、前日、会員主催で千葉理事長の講演会が都内で行われたことと、2019年度以降のE高校福祉科と地方議会議員、2件のデンマークへの研修旅行の相談を受けているとの報告がありました。

予算関係では昨年度総会の議論を踏まえて、未収会費を通常予算と切り離して特別会計とし、納入があった場合は通常会計に繰り入れること、同じく昨年度寄付された100万円を通常会計から切り離して寄付金特別会計とすることが提案されました。(同封予算書参照)

事業計画案・予算案に関する質疑応答です。

●収支予算案に特別会計としてある分の科目について税理士に相談したか。(理事会で相談してこのような形にした。税理士には相談していないが、これから勉強し、総務省にきちんと報告できるように進めていきたい。)

●デンマークから物品を輸入して売るとか、日本の物をデンマークに紹介するとかいうことはできないのか。(法律などクリアしているもので、正式な手続きを踏めばできないことはないと思う。)

●事業計画に明記がないが、寄付金特別会計の使い道は会報に同封されていた理事会案=冊子を作る、に決まったのか。(理事会案を示した上で会員に賛否を伺ったが反対はなかった。ただ回答数が少なく、会員の過半数には遠く、他のご意見もなかった。)(会員には研究者も施設職員も、また福祉とは違った職業の方も多い。会員の多くに参加してもらい、それぞれがやっていることや当法人に期待している事などを書いてもらってもよいのではないかと思います。冊子の提案をした。)

以上の質疑を経て、2018年度事業計画案、同収支予算案、同寄付金特別会計案、同未収会費特別会計案はそれぞれ可決されました。

その他として、第9回研修塾の説明がありました。が、次ページの案内を参照してください。

また、前田事務局長より、会員名簿作成についてのアンケートの結果報告がありました。回答数が少ないが、作ることに賛成が10名、反対はなし。しかし、都道府県までは記載可という意見が2人、全部載せて良いという意見が2人、名簿を作るのはよいが、自分は掲載拒否という意見が1人という結果でした。前田事務局長は、回答が少なすぎ、これで判断するのは難しいため、メールでも良いので意見を寄せてほしいとつけ加えました。

総会の運営に関して、理事長が議長を務めることに疑問が示されました。理事会としても、出席会員の中から議長が選出されることが望ましいと考えていますので、理事長は来年からはそうしましょうと対応していました。

福島研修塾を開催して 今年の研修塾、福島までありがとうございました。放射能汚染に伴う除染作業で出た汚染物質を詰めた黒い袋が未だ行き先も決まらず積み上げられていて、震災の片づけもなかなか進まない状況下で、地元の仲間にデンマークを理解してもらった機会ができたのはとても良かったと思います。これからも研修に参加していきたいと考えています。(鈴木洋子さん)

講演会を開催して 昨年3か月デンマークで学び得るものがいっぱいありました。それを伝えたいと昨日(5月25日)地元で理事長を招き講演会を開きました。50名くらい参加していただきましたが、その中でもデンマークに興味を持った若い人たちがいます。昨年、自分がデンマークに行きたいとNPOに連絡を取った時に、返事ありませんでした。これからデンマークを知りたい人たちのために常時連絡の取れる事務所の設置や、相談に乗れる人員の確保など、NPOの組織作りに力を入れてほしいと思います。デンマークで日本との精神医療の違いを知り、理事長に精神科医を講師として招くことをお願いしていますが、講演場所を増やさないと、1か所当たりの負担が大きいと聞いています。今の日本の精神医療に疑問を持っている医師もいると思うので、ぜひ実現させたいと思います。(熊谷あけみさん)

総会終了後、懇親を兼ねて意見交流会を行ないました。

編集後記 ★「記録より記憶(に残る……)」は知られた名言だが、「記録(にある事実)より(私の)記憶(にないという事実が真実だ)」はアベ一族の迷言。★それなら何故財務省の文書改竄は必要だった? ★「セクハラ罪という罪は無い」と公言して恥じないA大臣、国会が参考人として招いた受動喫煙に因る肺癌で闘病生活を送る患者に心無いヤジを飛ばしたA議員。類例は枚挙にいとまがないほどだが。★これがデンマークなら全員政界から引退を余儀なくされていることだろうに。彼我の民度の違い、とは言うまい。民主主義の成熟度の問題なのだと考えよう。(茂木)

～Weekend Folkehøjskole in Kochi 第9回研修塾 in 高知のお知らせ

2018年11月16日(金)～18日(日)に開きます。日本の福祉政策の破綻が避けられないなら、私たちが慌てないで済むにはどうすればよいか、皆さんと一緒に考えたいと思います。ぜひご参加ください。

会場：三翠園(高知市鷹匠町1-3-35)

講演会場：高知会館(高知市本町5-6-42)

講師：千葉忠夫さん 「幸せな国づくりへの方程式」

フォド スヴェンセンさん(社会省元事務次官補)

「社会福祉国家と介護保険国家の未来」

エヴァ スヴェンセンさん(生活指導教諭・施設

長) 「生活指導教諭養成の必要性」

募集人数：宿泊参加者 20～24名

17日の講演会のみ(75名)

参加費用：宿泊参加者 35,000円(会員32,000円)

懇親会だけ、一泊二日だけ、毎日日帰りです3日間参加、等の場合の参加費用はお問い合わせください。

申込締切：10月10日

問い合わせ先・申込先 前田正志(当NPO事務局長)

E-mail masashimaeda@hotmail.com

Fax. 0475-44-4310

(お詫びと訂正：前号で研修塾の開催日時を11月15日(金)～17日(日)と誤って記載してしまいました。お詫びして訂正申し上げます。また、17日の講演会場は都合で高知会館に変更になりました。)

2018年度デンマーク研究会

7月28日、9月22日、12月22日、2月23日の各土曜日に開催します。詳細はホームページに掲載し、メールマガジンでもお知らせします。

2019(平成31)年度総会の予定

NPO法人 日本・デンマーク生活研究所の2019年度(平成31年度)総会を2019年5月25日に開催する予定です。会場、開催時刻等詳細は、会場の予約が済んだ後で改めてお知らせします。

発行所

〒292-0801

千葉県木更津市請西4-6-9

Tel & FAX: 0438-36-3565

お問合せ Tel: 090-9827-9262

茂木(もてき)俊郎

NPO法人ホームページ

<http://www.djsli.com>

メールマガジンの申し込みはホームページからお願いします。